

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成26年4月1日から平成26年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	412,089	407,077
受取手形及び売掛金	1,268,331	1,262,304
たな卸資産	628,758	638,648
その他	232,928	244,727
貸倒引当金	△21,222	△22,755
流動資産合計	2,520,885	2,530,002
固定資産		
有形固定資産	504,104	504,076
無形固定資産		
のれん	202,858	191,673
その他	226,641	221,147
無形固定資産合計	429,500	412,821
投資その他の資産		
投資有価証券	471,818	501,933
その他	162,290	161,024
貸倒引当金	△15,870	△15,809
投資その他の資産合計	618,238	647,148
固定資産合計	1,551,843	1,564,046
資産合計	4,072,728	4,094,048

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	950,852	885,012
短期借入金	520,337	574,166
未払法人税等	33,099	26,645
引当金	1,538	1,286
その他	429,504	457,560
流動負債合計	1,935,332	1,944,670
固定負債		
社債	95,000	86,954
長期借入金	720,813	747,249
引当金	6,567	6,117
退職給付に係る負債	30,915	31,582
その他	128,019	125,286
固定負債合計	981,315	997,189
負債合計	2,916,648	2,941,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	154,781	154,866
利益剰余金	584,591	594,575
自己株式	△4,508	△4,331
株主資本合計	799,801	810,046
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,553	85,468
繰延ヘッジ損益	△6,515	△9,150
為替換算調整勘定	101,926	81,915
退職給付に係る調整累計額	△1,025	△946
その他の包括利益累計額合計	172,938	157,286
新株予約権	371	333
少数株主持分	182,968	184,521
純資産合計	1,156,080	1,152,188
負債純資産合計	4,072,728	4,094,048

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	1,896,469	2,084,089
売上原価	1,755,372	1,935,675
売上総利益	141,096	148,413
販売費及び一般管理費	100,180	114,069
営業利益	40,915	34,343
営業外収益		
受取利息	976	1,341
受取配当金	8,011	9,384
持分法による投資利益	5,637	5,226
雑収入	3,471	2,794
営業外収益合計	18,096	18,748
営業外費用		
支払利息	6,172	6,806
為替差損	5,532	—
雑支出	1,237	1,333
営業外費用合計	12,942	8,139
経常利益	46,069	44,952
特別利益		
固定資産売却益	238	208
投資有価証券及び出資金売却益	549	3,000
その他	3	2
特別利益合計	790	3,210
特別損失		
固定資産処分損	145	147
投資有価証券及び出資金売却損	24	0
投資有価証券及び出資金評価損	197	308
その他	29	3
特別損失合計	396	459
税金等調整前四半期純利益	46,464	47,704
法人税等	17,409	19,324
少数株主損益調整前四半期純利益	29,054	28,379
少数株主利益	7,274	7,077
四半期純利益	21,779	21,302

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,054	28,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,191	6,604
繰延ヘッジ損益	271	△2,912
為替換算調整勘定	34,017	△21,434
退職給付に係る調整額	—	56
持分法適用会社に対する持分相当額	5,597	△147
その他の包括利益合計	58,077	△17,833
四半期包括利益	87,132	10,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,324	5,628
少数株主に係る四半期包括利益	9,807	4,917

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、財務内容の開示をより充実する観点等から、新たに20社を連結の範囲に含めております。一方、前連結会計年度における連結子会社のうち、6社については、合併等により、連結の範囲から除外しております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、財務内容の開示をより充実する観点等から、新たに25社を持分法適用の範囲に含めております。一方、前連結会計年度に持分法を適用した会社のうち、8社については、売却等により、持分法適用の範囲から除外しております。

(3) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、決算日が12月31日であった連結子会社については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行ってまいりましたが、連結財務情報のより適正な開示を図るため、当第1四半期連結会計期間より、Business Car及びToyota Tsusho (Shanghai) Co., Ltd.他4社の連結子会社については、連結決算日に本決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基礎とする方法に変更しております。この変更に伴い、当第1四半期連結累計期間は平成26年1月1日から6月30日までの6ヶ月間を連結し、連結損益計算書を通して調整しております。

この結果、当第1連結連結累計期間の売上高が119,330百万円、売上総利益が6,969百万円、営業利益が2,559百万円、経常利益が2,223百万円、税金等調整前四半期純利益が2,243百万円それぞれ増加しております。

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、主として退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へと変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取り扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が1,563百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

連結会社以外の会社の借入金または取引に対して保証を行っており、外貨建の保証債務については、決算日の為替相場により換算しております。なお、保証予約等を含めて記載しております。

前連結会計年度 (平成26年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)	
Sales de Jujuy S. A.	11,407百万円	Sales de Jujuy S. A.	14,472百万円
ATMD (Hong Kong) Limited	11,166	P. T. Astra Auto Finance	5,529
P. T. Astra Auto Finance	6,593	Greencol Taiwan Corporation	1,773
Toyota Tsusho Sugar Trading Limited	2,826	Chengdu Kobelco Construction Machinery Financial Leasing Ltd.	1,632
Chengdu Kobelco Construction Machinery Financial Leasing Ltd.	2,223	農業生産法人(株)ベジ・ドリーム栗原	1,518
その他74社	31,184	その他69社	25,260
保証債務計	65,401	保証債務計	50,186
債務保証損失引当金設定額	826	債務保証損失引当金設定額	345
差引	64,575	差引	49,841

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
減価償却費	13,350百万円	17,919百万円
のれんの償却額	10,133	8,963

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月25日 定時株主総会	普通株式	7,722	22	平成25年3月31日	平成25年6月26日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月20日 定時株主総会	普通株式	9,491	27	平成26年3月31日	平成26年6月23日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金属	グローバル 部品・ ロジステ イクス	自動車	機械・エ ネルギー ・プラ ントプロ ジェクト	化学品・ エレクト ロニクス	食料	生活産業	計				
売上高												
外部顧客への売上高	456,403	220,211	304,691	396,109	390,579	87,509	40,325	1,895,831	638	1,896,469	—	1,896,469
セグメント間の内部売上高又は振替高	110	826	36	36	1,281	23	159	2,473	156	2,630	△2,630	—
計	456,513	221,038	304,727	396,145	391,861	87,533	40,485	1,898,304	795	1,899,099	△2,630	1,896,469
セグメント利益又は損失(△)	11,828	7,598	9,662	5,160	5,995	1,548	1,475	43,268	△2,228	41,039	△123	40,915

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、主にセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	金属	グローバル 部品・ ロジステ イクス	自動車	機械・エ ネルギー ・プラ ントプロ ジェクト	化学品・ エレクト ロニクス	食料	生活産業	計				
売上高												
外部顧客への売上高	498,964	244,400	348,779	394,338	476,340	85,376	35,247	2,083,448	640	2,084,089	—	2,084,089
セグメント間の内部売上高又は振替高	272	825	2	34	1,419	32	148	2,736	134	2,870	△2,870	—
計	499,237	245,226	348,782	394,373	477,760	85,409	35,396	2,086,185	774	2,086,960	△2,870	2,084,089
セグメント利益又は損失(△)	10,193	4,777	8,217	4,432	7,058	1,394	581	36,656	△2,345	34,310	33	34,343

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、主にセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントのうち、グローバル生産部品・ロジスティクスについては名称をグローバル部品・ロジスティクスに変更しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	62円7銭	60円63銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	21,779	21,302
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	21,779	21,302
普通株式の期中平均株式数(千株)	350,892	351,339
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	62円0銭	60円58銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	418	276
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。